

健やか運動

協力店だより

練馬区子どもたちを健やかに育てる運動（健やか運動）は、区民の皆様が、青少年の健全育成について認識を深め、地域、学校および行政が一体となり、非行を防止していくことを目的とする運動です。

この運動では、健やか運動協力店の活動・青少年育成地区委員会による協力店加入要請活動やタベの音楽の放送のほか、健やかカレンダーを発行しています。

健やか運動協力店の皆様や、青少年育成地区委員を始めとして、区民の皆様が子どもたちを見守り、声をかけ、導いてくださるようご協力をお願いいたします。



子どもたちを健やかに育てる運動協力店

11月はこども家庭庁が提唱する「秋のこどもまんなか月間」です

本月間では、こどもや子育て世帯を社会全体で支える気運をさらに醸成すべく、「こどもまんなか応援サポーター」の取り組みをはじめ、企業・個人・地方自治体等の取り組みとの輪を広げていきます。

秋のこどもまんなか月間についてもっと知りたい方はココからチェック

こども家庭庁HP <https://www.cfa.go.jp/policies/gekkan>

練馬区でも「秋のこどもまんなか月間」に合わせた取り組みを行っています。

○オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

「地域で見守るみんなの子」

オレンジリボンの周知活動として、街頭キャンペーンや、啓発しおりの配布などを行っています。

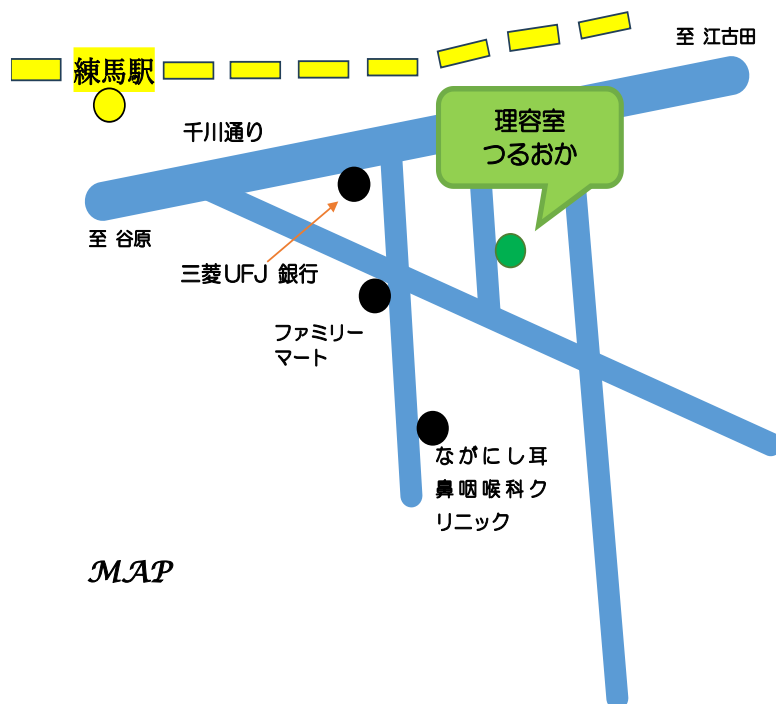
○健やか運動協力店加入要請活動

青少年育成地区委員会の委員が各商店様に伺い、「健やか運動協力店」についての説明を行い、加入のお願いをする活動です。協力店に加入いただいたお店には、店頭または店内に「健やか運動協力店」のステッカーを貼っていただき、日ごろから明るい挨拶を交わして子どもたちを見守ったり、必要があれば関係団体や保護者に連絡したりなど、子どもの非行防止のためにご協力いただいています。



協力店にインタビュー

今号は、青少年育成第一地区委員会のご協力をいただき、豊玉上2丁目にある理容室つるおかさんにお話を伺いました。



MAP



この場所で開業した理由は何ですか。

先代が上野で開業し、その後目白通り沿いの店を経て、この場所に移転しました。この店舗は移転してちょうど10年くらいです。



健やか運動協力店への加入のきっかけを教えてください。

目白通りに店舗を構えていたときに、当時の地区委員さんからの依頼を引き受けたことがきっかけです。



加入年数が長いですが、今と昔の子どもたちの様子に変化はありますか。

子どもの本質という点において、今と昔で大きく変わっているところはそこまでないと思います。

ただ、地域の子どもたちを見ていると、みんな本当に礼儀正しいと思いますよ。挨拶も丁寧で行儀がよく、大人びている子が多いと感じますね。



豊玉という地域は、どのような環境でしょうか。

とても住みやすい環境だと思います。この辺りは昔から静かな土地で、穏やかな人が多いです。私たちが住んでる2丁目のエリアは地域の皆さんが顔なじみで、安全安心な地域だなと感じますよ。





健やか協力店のほかにも、
さまざまな面で地域を
サポートしています♪



子どもたちとの関わりで思い出に残っていることを教えてください。

数年前、毎日夕方に小学校低学年くらいの女の子がお店に来て学校であつたことや、日常生活での悩みなどを話しに来ていました。今年に入ってからはお友達とお話をしながら歩く姿を見るようになり、お店に来る頻度は減ってしまったため、少し寂しい気持ちもありますが、成長したんだなといううれしい気持ちもあります。

最近では、お店の向かいに住んでいる小学生と朝のあいさつを交わしたりしています。



地域の子どもたちや保護者の方にメッセージをお願いします。

私の経験上、自分の子どもと関わる時間を増やした方がいいと思います。私が若いころは夜遅くまで働いていて、自分の子どもを見てあげられる時間が少なく、もっと子どもとの時間を大切にしたらよかったと後悔しています。今子育て中の保護者さんも毎日仕事や家事等で忙しく大変だと思いますが、子どもと関わる時間があるという間に終わるため、子どもとたくさん話してほしいなと思います。



入口に「健やか運動協力店」のステッカーが貼られています！

写真左から

青少年育成第一地区委員会

環境部長 黒川 左奈江 様

理容室つるおか

鶴岡 直幸 様

鶴岡 光枝 様

インタビューに協力していただきました、
理容室つるおかの光枝様、直幸様
青少年育成第一地区委員会の皆様、
ありがとうございました！

■編集後記■

61号の発行は、青少年育成第一・第三・石神井地区委員会が担当しました。次号（62号）は、石神井地区委員会の協力店インタビュー、第二・谷原地区委員会の環境部委員のメッセージを予定しています。

第三地区委員会環境部の活動

児童養護施設見学

過日、環境部員、役員14名で西武池袋線江古田駅前にある社会福祉法人、児童養護施設「錦華学院」へ見学にいきました。

木々に囲まれた施設の敷地に足を踏み入ると、外構工事が残されているものの、令和6年5月に改築工事を済ませたばかりの真新しい3階建ての施設建物が目に入りました。土田理事長に招き入れられた施設の廊下には様々な絵画が飾られていました。3階建ての施設内には6畳の個室が6部屋、洗面浴室所、キッチン、リビングルームを備えたユニットが5ヶ所整備されていて、そこに年齢が縦割りの男女が生活しているそうです。ユニットの共有場所はとても清潔に整えられていて洗面所の各自のスペースも整理されていました。ちょうど子どもたちをお世話している職員の方が食事の支度をしていましたが、味噌汁の出汁を削り節でとって「食」を大切にしている事に感心しました。個室の様子は様々でした。子ども達はそれぞれの理由で親元を離れて生活していますが、理事長をはじめ職員の方々は親心と深い愛情を持って子ども達をお世話している事を強く感じました。



第三地区委員会 環境部長 草間俊行

石神井地区委員会環境部の活動

地域で取り組む安全環境

私たちが活動する石神井地区委員会には、6か所の小学校（光和小学校、泉新小学校、石神井小学校、下石神井小学校、上石神井北小学校、石神井台小学校）と3か所の中学校（三原台中学校、石神井中学校、石神井南中学校）の計9校があります。

石神井公園駅周辺では再開発が進行中ですが、駅から離れた商店街では店舗の閉店が目立ち日中でも人通りの少ない地域も増えてきております。このような状況の中で、地域で力をあわせて子どもたちを見守ることの大切さを強く思います。

「健やか運動」協力店の皆様には、日頃より地域の子もたちが安全に安心して暮らせる街づくりにご協力をいただき心より感謝申し上げます。「健やか運動協力店加入要請」活動は私たち環境部が担当し、各学校のPTAの委員の皆さんにご協力をいただき運営しております。最近では個人店舗の閉店に伴う、協力店の減少も問題になっています。すでにコンビニエンスストアにも加入していただいておりますが、今後は会社事務所などにも加入の要請をお願いして、協力店を増やしていきたいと思っております。

環境部では、毎年夏休み前後に各学区を中心にパトロールを実施し、学区周辺周辺の危険、問題箇所の確認して情報を委員で共有しています。また地域安全の啓蒙活動として、ねり丸キャラクターを使用した「あんしん見守り隊」シールを作成しております。育成委員はじめ地域の皆さまにご利用していただきたいと思います。

これからも地域を皆様に協力していただきながら、子どもたちが安全で安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいきたいと思っております。

石神井地区委員会 環境部長 赤井 健吾

令和7年11月1日発行

発行責任者 練馬区教育委員会事務局 こども家庭部 青少年課

〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 03-5984-4691(直通)

健やか運動についてもっと知りたい方はココからチェック（区HP）

